



8月30日 全国100万人集会に呼応 弘前りんご広場で300人の集会とデモ

戦争法案 廃案しかない

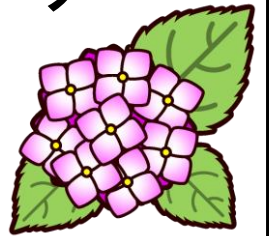


9月5日 青森駅前公園に1400人の集会とデモ

新・アジサイだより

安藤はるみの

日本共産党青森県議会議員



秋の風 総理の頭 冷やしてね (はるみのワクワク川柳)

<8月21日環境厚生委員会>国保・介護問題で迫る

●国の新たな低所得者対策1700億円を活用して高い国保の引き下げを。京都市やいわき市で実施予定!

高齢福祉保健課長「用途は市町村が決定。25年度決算によると県内では約22億9千万が一般会計から繰り入れされているのでこの解消も検討課題だ。保険料引き下げに活用するかは市町村が決定するもの。」

●福島県は都道府県単位化で市町村の拠出金の持ち出し額が交付金を上回る分を補てんすることを決めたが青森県も保険料軽減のための財政支援を行うべき

課長「平成26年度において財政調整交付金や高額医療費共同事業負担金など合計147億300万円の支援を行っており、今後とも法令の規定に基づく責任を果たす」

●保険料払えず資格証明証となりまともに医療がかかれない人を作ってはならない

健康福祉部長「今回の国保制度の改正は保険料が小さな市町村では賄い切れないということで財政運営が都道府県に移ってくるが、これまで行ってきた市町村の一般会計からの補てんを引きずるようでは意味なくなる。減免制度も拡充しているので保険料の収納率を上げていただくことが必要。」

介護保険制度の新しい総合事業で要支援高齢者が必要なサービスが受けられなくなるのではないか

高齢福祉保健課長「介護保険制度の改正に伴い、訪問介護及び介護予防通所介護など平成29年4月までに市町村が実施する地域事業、新しい介護、日常生活支援事業に移行される。現在、要支援者が介護予防給付として受けている訪問・通所サービスは、必要性が認められれば、移行前の介護予防給付に相当するサービスを受けられる。それに加えて単身高齢者や支援を必要とする軽度の高齢者の様々なニーズに応えるサービスの提供が可能となる。」

介護保険制度の利用者負担の見直しで、8月から負担割合が2割になる対象者は

高齢福祉保健課長「65歳以上の方で合計所得が160万円以上の方。ただし160万円以上であっても実際の収入が180万円に満たないケースや65歳以上の方が2人以上いる世帯で収入が低いケースがあることを考慮して世帯の65歳以上の方の年金収入とその他の合計所得金額の合計が、単身で280万円未満、2人以上の世帯で346万円未満の場合は引き続き1割負担となる」

※その他「再処理工場における安全上重要な機器の故障について」「白神山地の保全について」質問しました。



8月15日 街宣

県議会報告会 9月12日(土)午後2時~弘前文化センター 1階会議室 ご参加を心からお待ちしております

★「ミルクとワインとクリンエネルギーの町」岩手県葛巻町では、牛の糞尿と病院や給食の残渣を混ぜ合わせ、メタンガスを発生させそれで発電する装置(畜ふんバ)建つ太陽光と地中熱だけでエネルギーをまかなうモデル住宅(ゼロエネルギー住宅)の視察をしました。クリーンエネルギーが観光資源となり観光客が倍増、視察コーディネーターが活躍するほどです。★岩手県庁でお聞きした二ホンシカ被害は深刻で特に牧草・稲・キャベツなど柔らかい所を食い荒らすので、農作物被害額は2億5200万。昨年度約1万頭捕獲したそうですが、放射性物質規制のため肉の販売ルートには乗せられないとのこと。課題は狩猟免許者の人材育成。たくさん勉強になった調査でした。



★「ミルックとワインとクリンエネルギーの町」岩手県葛巻町では、牛の糞尿と病院や給食の残渣を混ぜ合わせ、メタンガスを発生させそれで発電する装置(畜ふんバ)建つ太陽光と地中熱だけでエネルギーをまかなうモデル住宅(ゼロエネルギー住宅)の視察をしました。クリーンエネルギーが観光資源となり観光客が倍増、視察コーディネーターが活躍するほどです。★岩手県庁でお聞きした二ホンシカ被害は深刻で特に牧草・稲・キャベツなど柔らかい所を食い荒らすので、農作物被害額は2億5200万。昨年度約1万頭捕獲したそうですが、放射性物質規制のため肉の販売ルートには乗せられないとのこと。課題は狩猟免許者の人材育成。たくさん勉強になった調査でした。



9月1~3日にかけて環境厚生委員会の調査がありました。どんな中身だったかお知らせします。★六ヶ所村立幼保連携型認定子ども園「おぶちこども園」定員215名で現在176人の子どもが入園。うち3才から6才までの11名の外国の子が2時半に村内にあるインターナショナルスクールに移動。(核融合研究施設などがあり外国の子も入所) 建設事業費10億9千万うち電源三方交付金8300万円が当てられています。びっくりするほどデラックスな保育園でした。★八戸市民病院の救急医療体制はドラマの世界を見るようでした。世界でここだけのドクターヘリ、ドクターカー同時出動体制(ドクターヘリは気象条件などで途中で引き返すこともあるため)や出動先で手術も可能な車両の整備がなされていました。それを可能にする7名の救命医の存在(比較*大聖病院2名、県立中央病院1名)があり、これらの牽引役を果たして来られたのが救命救急センター所長今明秀氏です。★食品廃棄物を堆肥化する施設「バイオ・リサイクルセンター南郷」は、青森県で唯一の施設です。この日、熊さんラーメンの麺とおいらせ農協のジャガイモが山のように積まれたり肥化されています。他に、ユニバースや生協、まるかめうどんなどと提携しているとのこと。発酵・熟成して堆肥(写真)を製造し、近くの果樹園で利用。

「委員会調査」



■皆さんの「ご意見」・「ご要望」をお寄せ下さい。 ■「生活相談」お気軽にご連絡下さい。8月の相談対応6件。

発行：安藤はるみ

事務所 弘前市宮川2丁目3-2 電話0172-35-7021 10:00~15:00(土・日・祝日休み 留守電対応)

自宅0172-35-2270 8月のホームページアクセス数 23,824件(1日平均2,978件)

Eメール ando.harumi@theia.ocn.ne.jp ホームページアドレス http://ando-harumi.com/